

三菱電機 **ビル用** エアコン 別売部品
集中ドレンパン

据付工事説明書（販売店・工事店様用）

PAC-KK45DP,46DP

もくじ	
安全のために必ず守ること	2
1. 使用部品	4
1-1. 同梱部品	4
1-2. 一般市販部品	4
2. 使用箇所	5
2-1. ドレンパン取付時の外観	5
3. 据付場所の選定	6
4. ドレンパンの設置	7
4-1. 据付工事の手順	7
4-2. 基礎について	7
4-3. 製品外形図	8
5. ドレン配管工事	9
6. 据付工事後の確認	10
7. お客様への説明	11

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- この製品は国内専用です。日本国外では使用できません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

※ 一般的な室外ユニット据付けに関する内容は、室外ユニット本体に付属の据付工事説明書に従ってください。


※ 室外ユニットは、下向き以外の方向で冷媒配管を接続してください。冷媒配管の下向き接続ができなくなります。

※ ユニット全高が 62mm 高くなりますので、考慮の上、施工準備してください。

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(一般注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

一般事項

警告

特殊環境では、使用しないこと。

- ◆油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用した場合、著しい性能低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

ユニットの据付・点検・修理をする前に周囲の安全を確認し、子どもを近づけないこと。

- ◆工具などが落下すると、けがのおそれあり。



禁止

注意

作業するときは保護具を身につけること。

- ◆けがのおそれあり。



けが注意

運搬・据付工事をするときに

注意

梱包に使用している PP バンドを持って運搬しないこと。

- ◆けがのおそれあり。



運搬禁止

運搬作業時製品を落下させないこと。

- ◆不備がある場合、破損しけがのおそれあり。



けが注意

20kg 以上の製品の運搬は、1 人でしないこと。

- ◆けがのおそれあり。



運搬禁止

据付工事をするときに

警告

梱包材は破棄すること。

- ◆ 窒息事故のおそれあり。



指示を実行

販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。

- ◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

強風・地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ◆ 不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。

- ◆ 据付けたユニットに傾斜がある場合、ユニットが転倒し、けがのおそれあり。水漏れのおそれあり。



指示を実行

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- ◆ 強度不足や取り付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

据付台などが傷んでいないか定期的に点検すること。

- ◆ 傷んだ状態で放置した場合、ユニットが落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

注意

ぬれて困るものの上に据付けないこと。

- ◆ ユニットからドレンが出るため、必要に応じて集中排水工事をする。



据付禁止

配管工事をするときに

注意

ドレン水が排水できることを確認すること。

- ◆ 不備がある場合、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

警告

移設・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。分解・改造はしないこと。

- ◆ 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

お願い

周囲温度が0℃以下になるところでは使用しないでください。

- ◆ ドレンパン・ドレン配管凍結によりユニットが損傷するおそれあり。
- ◆ 使用する場合、ドレンパン上に凍結防止ヒータなどを取り付けること

1. 使用部品

1-1. 同梱部品

この箱には下記寸法のドレンパンが入っていますので、ご確認ください。

品名 形名	ドレンパン		据付工事説明書 (本書)
	寸法 (mm)	所要数	
PAC-KK45DP	780 × 950 × 132	1	1
PAC-KK46DP	780 × 1250 × 132	1	1

1-2. 一般市販部品

品名 形名	M10 ナット	M10 ワッシャ	シール テープ	ドレン配管 (鉄管等) (2B メスネジ加工)	ねじ込み式 可鍛鉄製エルボ	バルブソケット (VS50)	塩ビ管 (VP50)	断熱材
PAC-KK45DP	8	4	1	1 ※ 1	1 ※ 2	1 ※ 2	1 ※ 2	1 ※ 3
PAC-KK46DP	8	4	1	1 ※ 1	1 ※ 2	1 ※ 2	1 ※ 2	1 ※ 3

※ 1 ドレン配管に鉄管等を使用する場合は手配をしてください。

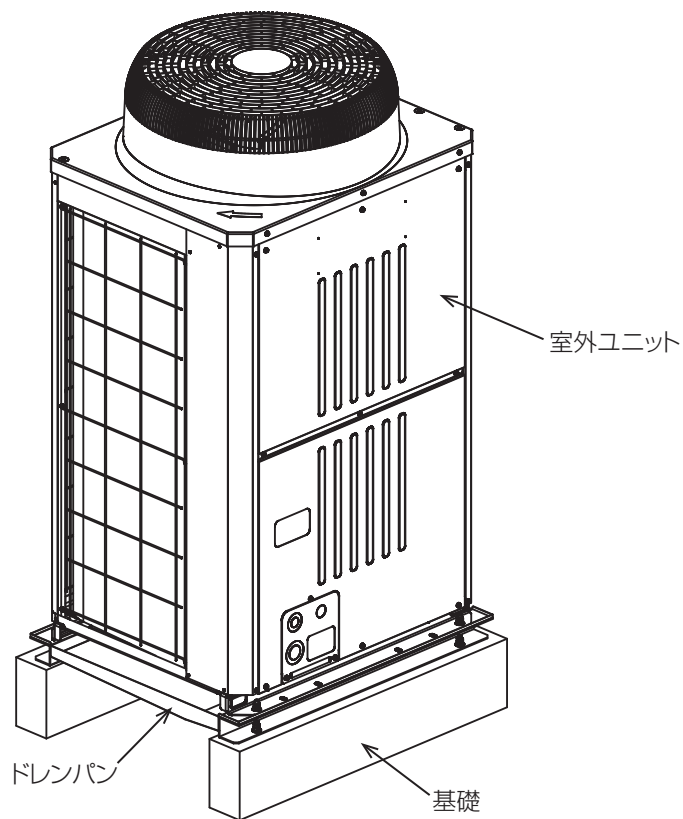
※ 2 ドレン配管に塩ビ管 (VP50) を使用する場合は手配をしてください。

※ 3 ドレンパンを屋内、またはドレンパンからの結露水の滴下が問題になる場所に設置する場合は手配をしてください。

2. 使用箇所

2-1. ドレンパン取付時の外観

- 本品は基礎と室外ユニット本体の間に設置して使用します。



3. 据付場所の選定

周囲温度が0℃以下になるところでは使用しないでください。

- ◆ ドレンパン・ドレン配管凍結によりユニットが損傷するおそれあり。
- ◆ 使用する場合、ドレンパン上に凍結防止ヒータなどを取り付けること

- 一般的な室外ユニット据付けに関する内容は、室外ユニット本体に付属の据付工事説明書に従ってください。
- 室外ユニットは、下向き以外の方向で冷媒配管を接続してください。冷媒配管の下向き接続ができなくなります。
- ユニット全高が62mm高くなりますので、考慮の上、施工準備してください。

4. ドレンパンの設置

梱包材は破棄すること。

- ・窒息事故のおそれあり。



指示を実行

強風・地震に備え、所定の据付工事を行うこと。

- ・不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

ユニットの質量に耐えられるところに据付けること。

- ・強度不足や取付けに不備がある場合、ユニットが転倒・落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

据付台などが傷んでいないか定期的に点検すること。

- ・傷んだ状態で放置した場合、ユニットが落下し、けがのおそれあり。



指示を実行

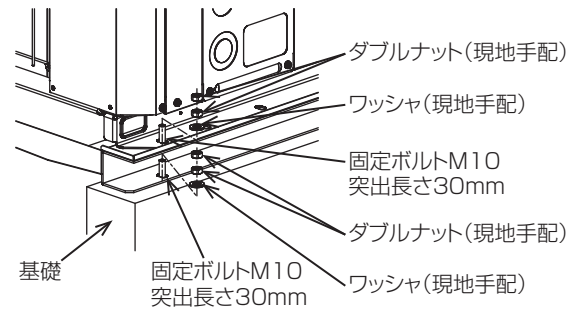
4-1. 据付工事の手順

- ・本品は現地にて基礎を施工し、据付けられる状態になりましたら、据付工事を行ってください。ドレンパンの据付完了後、室外ユニットを据付けてください。

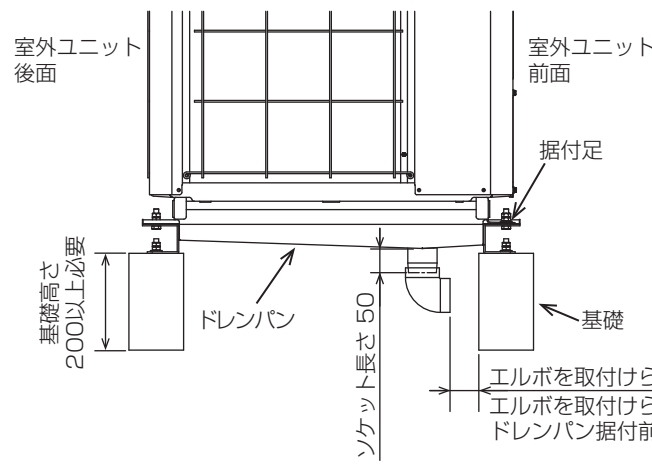
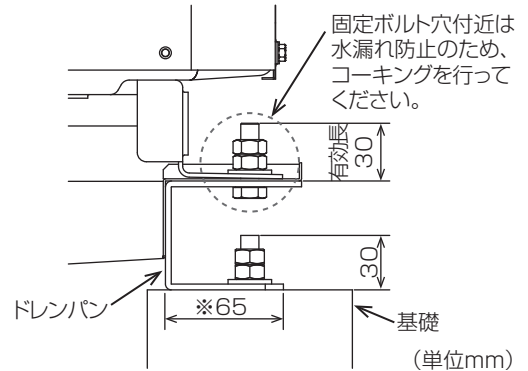
4-2. 基礎について

現地側で手配する基礎は以下の事項を守ってください。

- 1) 基礎は、室外ユニット本体、およびドレンパンの重量に十分耐えられる構造、強度とし、地震や突風などで倒れたり落下しないよう強固に据付けてください。
- 2) 集中ドレンパンを屋内または集中ドレンパンからの結露水の滴下が問題になる場所に設置する場合、低温のドレン水により集中ドレンパンが結露する可能性があるため、集中ドレンパン底面に断熱材を貼り付けて結露水の滴下を防いでください。また次のような場合にはドレンパン外に水が飛散する可能性があります。
 - ・集中ドレンパンにドレン水が溜まり、水はねが起こる場合。
 - ・強風などでドレン水が吹き上げられる場合。
- 3) 基礎とドレンパン、ドレンパンと室外ユニットをそれぞれ強固に締結してください。(4カ所)
基礎ボルトの長さは 30 mm としてください。
防振ゴムは基礎とドレンパンの間に取付可能ですが、基礎ボルトを防振ゴムの高さ分長くする必要があります。
- 4) 基礎の地上高さは、200mm 以上としてください。
これ以下ではドレン排水用ソケットの突出長さが 50mm ですのでドレン配管施工ができなくなります。
- 5) 基礎の高さが低くドレンパン設置後のドレン配管接続が困難な場合は、ドレン配管をドレンパンに取付け後、ドレンパンの設置を行ってください。
- 6) ユニットの幅方向に基礎を設置する場合は、[図・据付部拡大図] [製品外形図] の※寸法部を確実に支持出来るように施工してください。
- 7) ドレンパン基礎ボルト穴からの水漏れを防ぐため、適宜コーキングなどを実施してください。
- 8) 基礎ボルトのピッチは [製品外形図] を参照してください。

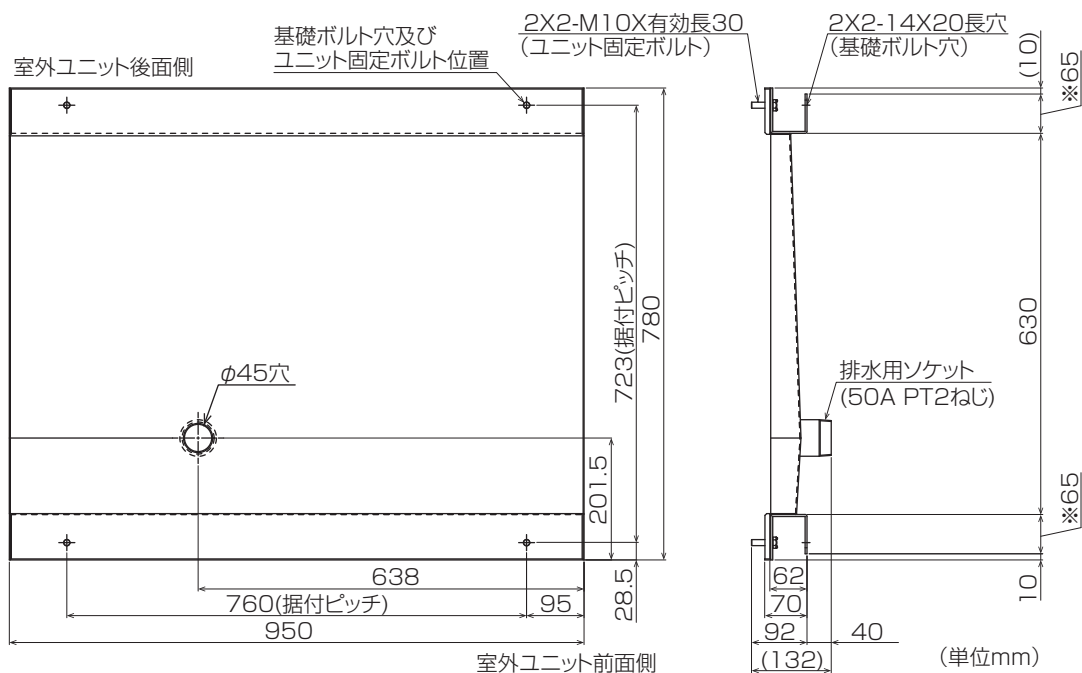


【図・据付部拡大図】

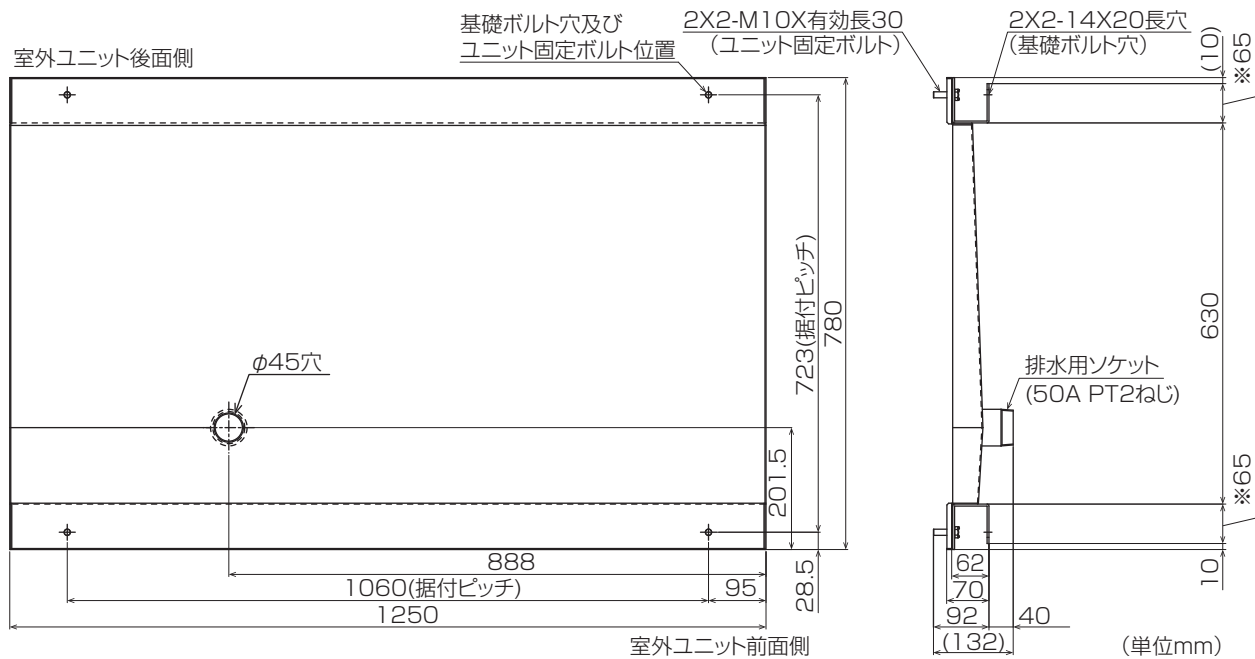


4-3. 製品外形図

■PAC-KK45DP



■PAC-KK46DP



5. ドレン配管工事

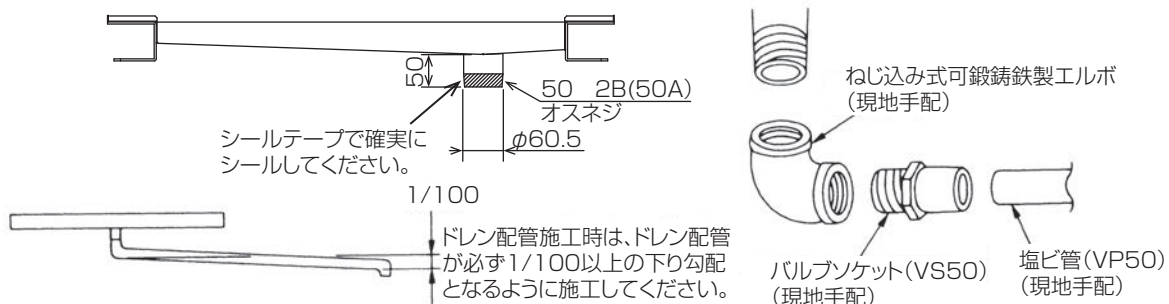
ドレン水が排水できることを確認すること。

- 不備がある場合、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

- ドレンパンのドレンソケットは、2B (50A) オスネジとなっています。配管が鉄管の場合は 2B メスネジ加工で接続してください。
塩ビ管 (VP50) を使用する場合は、塩ビ管用バルブソケットにて接続が可能です。いずれの場合でも、ソケットのネジ部はシールテープ等で確実にシールを施してください。



6. 据付工事後の確認

ユニットは水準器などを使用して、水平に据付けること。

- 据付けたユニットに傾斜がある場合、ユニットが転倒し、けがのおそれあり。水漏れのおそれあり。



指示を実行

ドレン水が排水できることを確認すること。

- 不備がある場合、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



指示を実行

- 据付工事後に、基礎とドレンパン、ドレンパンと室外ユニットがそれぞれ強固に締結されているか、もう一度確認してください。

7. お客様への説明

- お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
お使いになる方が不在の場合は、オーナー様・ゼネコン関係者様や建物の管理人様にご説明ください。
- 「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この据付工事説明書は、据付け後、お使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この据付工事説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号(東京ビル)

WT07290X02